

2026年7月6日作成 Ver.2.0

《情報公開文書》

全身麻酔下手術における動揺歯管理についての調査
—術前歯科介入の現状と医療安全上の課題の検討—

研究の概要

【背景】

全身麻酔による手術では、麻酔をかける際に気管に管を入れる処置（気管挿管）が行われます。その際、ぐらつきのある歯（動揺歯）は、損傷したり抜けたりすることがあります。万が一、歯が抜けた場合には、飲み込んだり気道に入ったりする危険があるため、事前に適切な対応を行うことが重要です。当院では、全身麻酔下で手術を受ける患者さんに対して手術前の歯科診察を行い、必要に応じて歯を保護するためのマウスピースを作製し、安全に手術を受けていただくための取り組みを行っています。しかし、さまざまな理由により手術前に歯科を受診できないまま手術を受ける患者さんもおられます。本研究では、当院で全身麻酔による手術を受けた患者さんを対象に、手術前歯科受診や歯の保護処置の実施状況について調査し、より安全に手術を受けて頂くための課題や改善点を明らかにすることを目的としています。

【目的】

本研究では、全身麻酔による手術を受けた患者さんを対象に、手術前の歯科診察の有無や歯を保護する処置の実施状況を調査します。調査結果をもとに、より安全な手術環境づくりや医療の質の向上に役立てることを目的としています。

【意義】

本研究により、手術前の医科歯科診療体制の課題を明らかにすることで、より安全な医療の提供につながることを期待されます。

【方法】

当院において全身麻酔による手術を受けた患者さんについて、手術に関する情報、歯科受診に関する情報についてカルテ情報を調査します。

対象となる患者さん

2024年1月1日～2026年6月30日の間に長崎大学病院医科で全身麻酔による手術を受けた方

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・性別、手術時年齢
- ・手術に関する情報：実施日、緊急手術または予定手術の別、手術をした診療科、診断病名、手術前の麻酔科受診日
- ・歯科に関する情報：マウスピース作製日、作製理由、かかりつけ歯科医の有無および受診状況

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

情報の利用開始予定日

本研究は2026年9月4日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。
ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。
あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2027年12月31日

研究実施体制

研究責任者	所属：長崎大学病院 口腔管理センター 氏名：峯 佑理子 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7679
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長

問い合わせ先

【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】

長崎大学病院 口腔管理センター 峯 佑理子
 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号
 電話：095（819）7679 FAX 095（819）7680

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200
 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）

